

冬の地震でライフラインが復旧するまでの最大日数

電気	通信 (固定電話)
約 7日	約 7日
上下水道	都市ガス
約 27日	約 40日

特に冬はライフラインの復旧にも時間がかかるよ

普段からできることってあるのかな？

北海道胆振東部地震のときは電気が使えなくて大変だったよね

冬の地震に備えよう

第16話

寒い冬の準備が大事だね

温かい食事のためにカセットコンロは必要だね

他にも気を付けることはあるの？

防寒のために必要な物の例

- ポータブルストーブ
- カセットコンロ
- ガスボンベ
- 使い捨てカイロ
- 湯たんぽ
- ウールの靴下・ニット帽
- 暖かいインナーウェア

落ち着いて大行動すること大切だね

備蓄品を見直して今のうちから冬に備えようか

まだ雪降ってなかった

よし！ちよちよ除雪してくよ

地震による落雪に注意

屋外での行動にも注意が必要だよ

小まめな除雪で通路を確保

防災ハンドブックを配布中

さっほろ防災ハンドブック

地震や風水害などへの備えが確認できます

配布場所 区役所(1ページ)、ホームページ など

札幌 防災ハンドブック 検索

食料品は少し多めに買って使いながら備蓄しよう！

新型コロナウイルスに感染したときも備蓄品は役立つよ

食料品や日用品などの備蓄も忘れずに

災害発生から数日は、普段通りに買い物ができないことが考えられます。最低3日分(できれば1週間分)の生活必需品を日頃から準備しておきましょう。

飲料水(目安:1人3リットル×3日分)

レトルト食品・即席めん

お菓子 栄養補助食品 など

カセットコンロ ガスボンベ

ランタン マスク・消毒液

ウエットティッシュ ピンル袋 など

安全な暮らしをサポート!

しっとくさっぽる

毎日安心して暮らすために、心掛けておきたいことを物知りギュー太が解説します。

登場人物

- ギュー太**
南区で太古の化石が発見されたジュゴンの仲間「サッポロカイギュウ」の子孫。世話好き
- ヒロキ**
道外出身で寒さが苦手。少しドジだが、どこか憎めない
- リコ**
ヒロキの2歳年上の妻。ヒロキの失敗をいつも優しく見守る

このページに関する問い合わせは危機管理課 ☎211-3062

ある日の夕方

揺れが収まるまでここにしよう

揺れが収まったみたいだね

火の元を確認しなきゃ

ストーブも... 使ってたが、使ってたなかった

ガス元栓は大丈夫!

地震だ! まずは自分の身を守ろう

最大の被害想定(月寒断層の場合)

- 市街地の大部分は震度6弱・6強
- 震源に近い東区・厚別区などの一部では震度7

冬は被害が増大【死者数の想定】

夏 363人

冬 936人 (建物倒壊・火災による死者) + 3,975人 (建物倒壊の生き埋めによる凍死者)

昨年見直された市内の地震の被害想定にも火災が含まれているよ

確かに冬はストーブも消さないとな